

超訳LIFE SHIFT -100年時代の人生戦略- 電子版

リンダ・グラットン 著 アンドリュー・スコット 著
東洋経済新報社、電子図書館LibrariE

ベストセラーの『LIFE SHIFT』読んでみたけど長すぎて挫折しました…。こちらはわかりやすくまとめられているので、すぐ読めます。時短！

紹介者：佐伯




ミニ展示「福袋」を実施中。袋の中には本が2冊と電子ブックの紹介カードが入っています。キーワードを手がかりに好きな袋を選んでください。限定11袋ですので、お早めどうぞ！！

発行：城西大学水田記念図書館 TEL:049-271-7736 mail: library1@josai.ac.jp
350-0295 FAX:049-286-8126 URL: https://libopac.josai.ac.jp/
埼玉県坂戸市けやき台1-1

P.1 巻頭言 P.2-3 学生選書「ブックハント2022 Part1」
P.4 図書館員のおすすめ、インフォメーション

城西大学水田記念図書館報

Book Mark

2022.7・8 vol.154

「あたりまえ」の中の不思議を

語学教育センター 助教 伊東裕起

私には、何度も借りた一冊の本があります。何度も読み返した、のではありません。いや、読み返しもしたのですが、それ以上に私は高校時代、その一冊の本を何度も図書館で繰り返し借りては返していました。それは、長田弘という詩人が書いた、『猫がゆく：サラダの日々』（晶文社、1991）という本です。これは長田弘が、『ねこに未来はない』というエッセイ集の姉妹編として書いた物語です。『ねこに未来はない』の方が知名度が高く、おそらくそちらの方が「売れた」のではないかと思うのですが、私はこの『猫がゆく』の方が好きです。

これは、ジュジュという名の不思議な女の子が、ウサギという名の灰色の年老いた猫を連れて街を散策するお話です。ビルの屋上にある、「飛行箱」と名付けられた小さなプレハブに住む彼女は、日常の「あたりまえ」の中にさまざまな不思議を見出し、読者に伝えてくれます。散文詩のようなリズムの良い言葉で綴られた、たくさんの小さな物語の中で、ジュジュはたくさんの不思議な人たちにも出会います。あるいは「あたりまえ」の日常とは、本来そういうものなのかもしれません。

この本を借りては返していた図書館はバーコード式貸出システムでしたが、もし記名カード式だったなら、私の名前がずらっとカードに並んでいたでしょう。そんなに気に入っていた本ならば、買えばよかったのかもしれない。でも逆にそのころの自分は、図書館でその本を借りて読むということに、ちょっとした特別感を感じていたように思います。

この『猫がゆく』の中で、ジュジュはたくさんの変った、あるいは素敵なルーティーンを守っています。そんな風に、私も自分に課したルーティーンとして、この本を借りては返し、借りては返していたように思います。図書館という、日常と一続きだけれど、どこかそれを超えたところにもつながっていきそうな場所。そんな素敵な図書館という場所にこの本を返しては、本棚に刺さったこの本をまた見つけ出して借りることで、日常の中の不思議をもっと深く味わいたかったのかもしれない。みなさんも図書館に足を運んで、本を通して不思議を見つけ出してみませんか？

紹介された以下の図書は、図書館にて購入予定です。

- 『猫がゆく：サラダの日々』長田弘著 晶文社
- 『ねこに未来はない』長田弘著 晶文社

(入り次第、カウンター前で展示します)

イベントやるよ！申し込んでね！


第23回 ライブラリーラウンジ 図書館学生アドバイザー主催

ゲームで学ぼうSDGs

日時 7月8日(金) 4限(15:10~) 場所 図書館7階 ラーニングcommons

ゲームの説明
今回のゲーム「X(クロス)」とは…SDGsに関連した様々な問題を解決しようとしたが、さらに新たな問題が出てしまった！そんなジレンマを解消するため、自身の資源カードを使い、チームで問題を解消していくゲームです！

申し込み先
申込はこちらから！
参加してくれた学生にはオリジナルパスケースをプレゼント！
お問い合わせ先：図書館カウンター



七夕展示やってるよ

学生アドバイザー主催
短冊に願いを込めて飾りませんか？
☆七夕の企画本展示もやっております

6/23~7/7 木 木

皆様の願い事が届きますように…
場所：図書館エントランス

主催 城西大学水田記念図書館学生アドバイザー
Copyright (C) Josai University Mizuta Memorial Library All rights reserved.

ビブリオバトル2022 in 城西大学

あなたも書評ゲームに参加しませんか？

10.5水 15:10 START

ビブリオバトルとは？
制限時間5分間でおすすめの本を紹介しあう書評ゲーム。
観客が一番読みたくなった本に投票し、「チャンプ本」を決めます。



詳細

試験期間の利用について

- 早朝開館：7/14(木)~8/8(月)
・平日は通常より30分早く8時半に開館します。試験学習に図書館をご活用ください。
- シラバス掲載図書の貸出停止：7/14(木)~8/8(月)、8/23(火)~9/13(火)

夏期期間(8/9~9/19)の利用について

- 日曜日は休館します。
- 短縮開館：8/9(火)~9/2(金)
・平日閉館19時
・節電のため、5~9階は閉室します。
- 夏期休館：8/13(土)~8/19(金)
- 長期貸出：7/20(水)~9/13(火)
<返却日：一律9月28日(水)>

開館カレンダーはコチラ



図書館1階で展示しています

P.2-3 学生選書「ブックハント2022 Part.1」



- 6/7 図書館・学長室学務課(研究支援) 共催研究倫理講演会(著作権も含めて)「研究と論文と不正」を開催
- 6/8-28 第35回SALA(埼玉県大学・短期大学図書館協議会)総会に参加(メール会議)
- 6/16 学生選書ブックハント2022Part1を実施

- 6/14 日本薬学図書館協議会(JPLA)2022年度定期総会に参加(オンライン)
- 6/23 日経テレコン利用講習会を開催
 - 図書館見学(6/2、10) 高校生65名、引率2名 合計67名

カレンダーは図書館HPをご覧ください。

図書館HP <https://libopac.josai.ac.jp/>

図書館Twitter https://twitter.com/lib_josai

学生選書
2022

ブックハント Part1

6月16日(木)に開催した「ブックハント」では、91名が参加し133冊の本が選ばれました。本は選書コメントと併せて、図書館1階で展示しています。ぜひ借りに来てください！
ここでは、選ばれた本の一部を選書コメント付きで紹介します。



たくさんの学生が参加してくれました！！
みんなありがとう

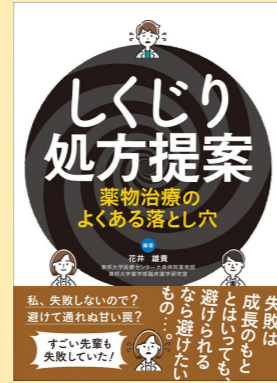


選書コメント

川とイルカという矛盾したタイトルに目が付きました。

(数学科2年)

『川に生きるイルカたち』
(増補版) 神谷敏郎著
東京大学出版会



選書コメント

しくじりが気になった。

(薬科学科3年)

『しくじり処方提案』
: 薬物治療のよくある落とし穴
花井雄貴編著 じほう



選書コメント

推理小説が好きだから。

(薬学科3年)

『剣持麗子のワンナイト推理』
新川帆立著 宝島社



選書コメント

孤独の感情の表現など自分の経験をふまえながら読み、共感できたためこの本を選びました。

(経済学部1年)

『タイムマシンに乗れないぼくたち』
寺地はるな著 文藝春秋

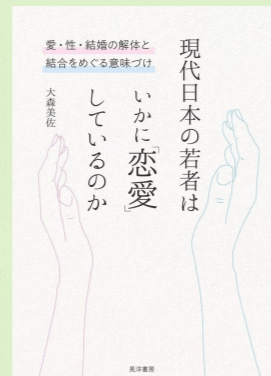


選書コメント

自分の子供との接し方+家庭の成り方など、繊細な心を読みとくひけつなど、法律を混じえながら解説していく一冊。自分が経験しているので、かなり共感できる一冊かも。

(現代政策学部1年)

『子ども家庭福祉論』
(第4版) 小崎恭弘, 田邊哲雄, 中典子編著 晃洋書房



選書コメント

いま悩まされているからです。

(薬学科1年)

『現代日本の若者はいかに「恋愛」しているのか』
: 愛・性・結婚の解体と結合をめぐる意味づけ
大森美佐著 晃洋書房



選書コメント

現在の世界情勢であるウクライナ情勢のロシアの今の立ち位置やロシア・ヨーロッパの未来についてなどの内容で勉強になります。

(経営学部2年)

『ファシズムとロシア』
マルレーヌ・ラリュエル著
浜由樹子訳 東京堂出版

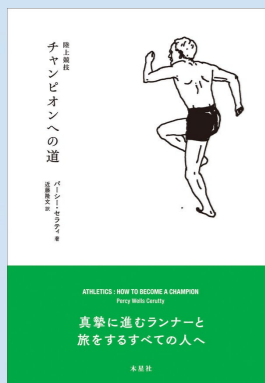


選書コメント

日本の都市伝説の本は読んだことがあったが、外国の都市伝説の本は未読で珍しいと思ったから。

(化学科1年)

『ヨーロッパの都市伝説』
: 歴史と伝承が息づく13話
(祥伝社新書, 621)
片野優, 須貝典子 [著] 祥伝社



選書コメント

陸上をやっているので興味をもった。

(医療栄養学科2年)

『陸上競技チャンピオンへの道』
パーシー・セラティ著
近藤隆文訳 木星社



選書コメント

角田光代さんの本が気になったから。小説で人生に何か教えてくれそうなことが書かれているような本が好きだから。

(薬学科4年)

『タラント』
角田光代著 中央公論新社

開催後記

3年ぶりに図書館で実際に本を並べたブックハントを開催することができました。ポスター作りや本のジャンル分けなどの準備作業は大変でしたが、予想以上にたくさんの方に参加いただき、100冊以上の本が選書されて嬉しい限りです。参加者には、学生アドバイザーがデザインしたオリジナルグッズをプレゼントし、イベントは大いに盛り上がりました。

岡部 裕哉 (経営学部マネジメント総合学科4年)

